

2016年度前期授業評価のまとめ（案）

教務学生委員会

今年度前期の授業アンケート調査の結果を要約し、今後の課題について確認する。前期に授業を実施したほとんどの基幹教員から回答が得られており、参加率は非常に高い。概要を以下に記す。

(0.0)	授業 登録者数	回答数	回答率 (%)	設問 III-1-1 授業満足度					設問 III-1-3 授業目的達成度				
				1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
研究科 共通科目	84(1)	78	92.9	1 (1.3)	0 (0.0)	4 (5.1)	37 (47.4)	36 (46.2)	1 (1.3)	0 (0.0)	8 (10.3)	28 (35.9)	41 (52.5)
DID	177(22)	166	93.8	0 (0.0)	3 (1.8)	16 (9.6)	87 (52.4)	60 (36.1)	1 (0.6)	5 (3.0)	20 (12.0)	76 (45.8)	64 (38.6)
DICOS	88(12)	86	86	1 (1.2)	2 (2.3)	4 (4.7)	30 (34.9)	49 (57.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (4.7)	34 (39.5)	48 (55.8)
DICOM	121(9)	111	85.4	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.7)	35 (31.5)	73 (65.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.7)	37 (33.3)	71 (64.0)
合計	470(44)	441	93.8	2 (0.5)	5 (1.1)	27 (6.1)	189 (42.9)	218 (49.4)	2 (0.5)	5 (1.1)	35 (7.9)	175 (39.7)	224 (50.8)

※授業登録者数欄の()内の数字は研究生等聴講生（非登録受講者）の数。

※回答率は全受講者（登録、非登録を含む）の内、評価票を提出した者の比率。

※設問 III-1-1 および III-1-3 の 1～5 は、5 が満足度・達成度ともに最も高く、1 が最も低い。分布の () 内の数字は回答者中の比率。

[総評]

(1)設問 III の満足度・達成度ともに、例年とほぼ変わらず、平均して高い評価を受けている。

(2)難易度は適当であるとの見方が大方であった。ただ、学生間に差があることを考慮した場合には、物足りなさを感じる学生もいる。多様なバックグラウンドを持つ入学生を対象とする本研究科では継続的に観察されてきた事象である。

(3)DICOM が人文学研究科に合流、DID/DICOS は GSID として教育プログラムを再編するにあたり、講義の各学位プログラムでの位置付け、サイズ等も加味し、制度インフラ (TA 制度、専任の集中講義、学期制度) の再構築も含めて検討すべき点は多い。